

常 (目標・努力・発見)

令和2年10月30日
北方町立北方中学校
学校だより 第5号

お詫び：前回発行した学校だよりは第4号でした。

前期の財産を後期に向けて

僕が前期に頑張ったことは2つあります。

一つ目は、自分の係である学級委員としての責任を果たせたことです。僕は、中学校に入学して学級委員になり、学年目標である仲間を大切にして学級や学年全体が良くなるように取り組んできました。事実を把握し、成果はもっとより良くし、課題があればどうしたらより良くなるのかを考えました。もう一人の学級委員の さん、議員の さんと話し合っって学級独自の全員挙手キャンペーンを実施しました。全員挙手キャンペーンでは、仲間と自然に教え合う姿が増えたり、一つ一つの授業の時間で全員挙手をするために、学級や各班がとても協力したりしていました。クラス全員で一つの目標を達成することができたので良かったです。

二つ目は、生徒会が行っているキャンペーンを少しでも〇にしようとしたことです。心密タイムキャンペーンでは、給食の配膳タイムや合唱前の帰りの会の開始時間に間に合うよう、給食班や合唱班の人と一緒に呼びかけした結果、少しずつ〇が増えていきました。このようなことができたのは、仲間と協力したから成果が生まれたのだと思います。

このように前期では、「仲間と協力することの大切さ」や「責任を果たすことの重要性」を学びました。後期では、生徒会執行委員として、前期学んだことを生かして執行部の先輩方と共に、この北方中学校をより良くしたいと思います。

前期の終業式の日、「前期の自分自身の姿を振り返り、自分の課題をじっくりとみつめ、その課題を克服するために新たな目標をもって後期をスタートしてほしい。そのために、この3日間を有効に使い考えてみてください。」と、話をしました。さて、みなさんはこの3日間じっくりと考えることができましたか。この後期、どんなことを目標にして頑張ろうと思っていますか。中には「授業を集中して頑張りたい」と決めた人や「毎日のあいさつを頑張りたい」と決めた人もいることでしょう。決めた目標は、みんな違ってよいのです。大切なのは、周りの目を気にすることなく、自分で決めたことを最後までやり切ることなのです。

でも、実際にやっていく中で、めんどくさくなったり、周りの目が気になり出したりすることや、最初の目標を忘れてしまったりして、努力が続かなかったりすることも出てくることでしょう。そのためにも、自分が決めた目標をどこかに書いて、忘れないようにすることも必要になってくるでしょう。あるいは、生活ノートに書いて担任の先生に伝えたり、グループの仲間に伝えたりすることで、「自分の気持ちが弱くなった時に声を掛けてね」と、周りの人へお願いすると、きっと困った時に助けてくれると思います。そうやって、自分の目標に向け、努力していき、3月の卒業式や学級解散式で、胸を張って、自分が発見した「手放せない生き方」をクラスみんなの前で、堂々と語り、次の進路先や学年でもこだわっていく自分自身の宝物としてほしいと思います。

＜後期生徒会執行部・委員長の公約＞

- ・ 生徒会長
- ・ 副会長
- ・ 執行委員
- ・ 執行委員
- ・ 執行委員
- ・ 議長
- ・ 学習委員長
- ・ 生活委員長
- ・ 整美委員長
- ・ 給食委員長
- ・ 保健体育委員長
- ・ 図書委員長
- ・ 合唱委員長

実際に配付したプリントをご覧ください。

- さん…iPad 規則の確認・改訂と昼の放送の充実
- さん…ボランティアの姿を全校へ広めることと図書館利用の工夫
- さん…挨拶活性化への工夫と縦割り等の交流活動の活性化
- さん…iPad 規則の確認・改訂と挨拶や服装
- さん…あいさつあふれる北中
- さん…資源回収の活性化
- さん…iPad を利用した予習・復習と教え合い、仲間の話をしっかり聞く
- さん…あいさつボランティアとロッカー整頓、服装の徹底
- さん…自分たちの生活する場所を、心を込めきれいに掃除
- さん…配膳タイムの短縮や給食後の後片付けを丁寧に！
- さん…安心して過ごす、トイレスリッパの整頓
- さん…本が借りられるキャンペーン、図書館利用者の増加
- さん…合唱やクイズなどの工夫

3年生の「常」の姿



日頃より「常」を大切にしている3年生のみなさんの姿。まさに本校の「顔」となる姿です。